

日本膜学会「第45年会」・「膜シンポジウム2023」合同大会のお知らせ

日本膜学会「第45年会」・「膜シンポジウム2023」合同大会を下記の要領で開催いたします。今年度は、年会および膜シンポジウムを合同し、会期3日間で開催致します。日本語にて、膜研究の最新の成果を発表・議論をできる、今年度唯一の機会となります。内容は、例年通り人工膜、生体膜、ならびに境界領域と、膜学の広範囲な内容を含む合同大会を企画しております。基礎から応用まで膜の科学、技術に関心をお持ちの皆様のご参加とご発表（口頭およびポスター発表）をお待ちしております。詳細は膜学会ホームページ (<https://maku-jp.org/>) にてお知らせいたします。会員でない皆様も、これを機に是非ともご参加頂きたく案内申し上げます。また、学生による優秀な発表に対し学生賞を設けていますので、奮って応募して下さい。ただし、学生賞の審査対象はポスター発表に限ります。

記

開催日程：2023年11月20日（月）～22日（水）

会場：早稲田大学リサーチイノベーションセンター
(121号館) B1F

主催：日本膜学会

共催：早稲田大学研究開発センター

協賛：化学工学会、高分子学会、触媒学会、日本イオン交換学会、日本海水学会、日本化学会、日本吸着学会、日本生物物理学会、日本ゼオライト学会、日本DDS学会、日本分析化学会、日本薬学会、日本薬剤学会、日本薬物動態学会、日本水環境学会

特別講演・シンポジウム プログラム

- 1) 特別講演1：「生体膜インスパイアード科学とナノ医療応用」秋吉一成先生（京都大学）
- 2) 特別講演2：「細胞膜トランスポーターによる尿酸・ビタミンCの体内動態制御」高田龍平先生（東京大学）
- 3) 人工膜シンポジウム1「膜による水処理技術を展望するXIV」～低環境負荷を目指すNF膜技術～
- 4) 人工膜シンポジウム2「フロントランナーによるCO₂分離回収の現状と将来展望（仮）」
- 5) 境界膜シンポジウム「生体膜・境界膜の解析技術の最前線（仮）」
- 6) 生体膜シンポジウム「生体膜における生命現象の理解を目指して～分子から個体レベルまで～」

合同大会のウェブサイト：

<https://www.maku-jp.org/symposium/>

発表形式と発表時間：すべて対面で実施します。

詳細については、適宜、ホームページ上で公表していきます。最新情報のご確認をお願いします。

1) 口頭発表（年会形式）：

- ・人工膜、生体膜、ならびに境界領域の、それぞれに関連した基礎・応用研究で未発表の内容とします。
- ・発表10分、討論3分

2) 口頭発表（シンポジウム形式）：

- ・発表内容は、十分に討論できる内容であれば、未発表・既発表を問いません。
- ・発表15分、討論5分

3) ポスター発表：

- ・1時間
- ・学生賞について：審査対象はポスター発表のみです。学生本人が実施した研究内容に限ります。また、日本膜学会第44年会、膜シンポジウム2022の学生賞受賞者は審査対象外となります。

発表申込受付開始：2023年8月1日（火）

研究発表の申込ならびに発表者事前参加登録：

- ・口頭発表およびポスター発表の演題を募集します。
- ・発表者は日本膜学会会員に限ります。
- ・非会員の方は、日本膜学会入会手続きと会費の支払いを行ってください。
- ・学生の発表者は、入会の必要はございません（学生参加登録者は、2023年度学生会員として登録されます）。
- ・ウェブサイトの一般演題登録【兼参加登録】フォームに従い、発表演題を登録するとともに、発表者は事前参加登録を行ってください。その後、所定の期日までにウェブサイトから講演要旨をお送り下さい。
- ・発表申込後1週間以内に受付確認の返信メールが届かない場合、事務局までお問い合わせ下さい。
- ・発表者は、9月9日（土）までに事前参加登録を行い、9月30日（土）までに参加費の支払を完了してください。支払いが完了しない場合は、発表を取り消す場合があります。

発表申込締切：2023年9月9日（土）

講演要旨締切：2023年9月26日（火）

- ・講演要旨はPDFで提出してください。
- ・アップロードできるデータの大きさは5MBまでです。
- ・要旨フォーマット(Word形式)に従い要旨を作成後、PDFに変換してください。
- ・PDFはフォントの埋め込みを行ってください。

- ・提出前に各自でPDFを印刷し、文字化けなどがないことを確認してください。

発表者以外の参加登録：

- ・発表者以外の合同大会参加者も、事前参加登録をお願いします。発表はせず、事前参加登録のみされる方は、ウェブサイトの日本膜学会合同大会 事前参加登録フォームからご登録ください。
- ・事前参加登録および支払期間は下記の通りです。

第1次事前参加登録および支払期間：

2023年8月1日（火）～9月30日（土）

第2次事前参加登録および支払期間：

2023年10月3日（火）～11月7日（火）

- ・支払締切日の2023年9月30日（土）（第1次事前参加登録）までに入金完了しなかった場合、第1次事前参加登録は無効となります。
- ・支払締切日の2023年11月7日（火）（第2次事前参加登録）までに入金完了しなかった場合、第2次事前参加登録は無効となり、当日参加登録料を申し受けます。
- ・2023年11月8日（水）以降の参加申し込みは、当日受付にて受け付けます。参加登録料は、当日参加登録料になります。

参加登録料：

- ・第1次事前参加登録料
主催・協賛学会員：10,000円、非会員：27,000円、学生 6,000円、法人（5名まで参加可、法人会員の企業様に限ります。）38,000円
- ・第2次事前参加登録料
主催・協賛学会員：11,000円、非会員：28,000円、学生：7,000円、法人：39,000円
- ・当日参加登録料
主催・協賛学会員：12,000円、非会員：29,000円、学生：8,000円、法人：40,000円
- ・事前参加登録者には11月8日以降、参加登録証、領収書をご登録されたメールアドレスにお送りします。

振込先：

- ・郵便振替：00130-9-116521 ・加入者名：日本膜学会年会（ニホンマクガツカイネンカイ）
- ・ゆうちょ銀行：店番019 ・店名〇一九 ・当座預金・口座番号116521 ・加入者名：日本膜学会年会
- ・みずほ銀行：本郷支店・普通預金・口座番号0961801
- ・口座名：日本膜学会（ニホンマクガツカイ）
- ・「大学名、会社名などの法人名で振込み」される場合、参加者名が特定できませんので、参加者名、住所、E-mail アドレスを下記「問い合わせ先」の日本膜学会事務局までメール（membrane@mua.biglobe.ne.jp）にてご連絡下さい。

- ・郵便振替用紙の送付はございません。

要旨集：

- ・講演要旨集は合同大会のウェブサイトにて公開します（公開予定日：2023年11月8日）。
- ・事前参加登録費の入金が確認された方には、閲覧のためのID,パスワードをご連絡します。
- ・要旨集冊子体は発行しません。
- ・合同大会終了後、要旨集CD版を10,000円（税別）で販売します。

懇親会：

- ・日 時：2023年11月21日（火）18:00から
- ・会 場：早稲田大学 生活協同組合大隈ガーデンハウス カフェテリア（合同大会会場から徒歩約5分）
- ・会 費：事前 6,000円（事前参加登録フォームから11月7日（火）までに申し込み、支払いを完了して下さい）当日 7,000円（11月8日（水）以降は、当日受付になります。）

プログラム：2023年10月10日（火）公開予定

実行委員会

- ・第45年会実行委員長：伊藤大知（東京大学）、副委員長 谷口育雄（京都工芸繊維大学）
- ・膜シンポジウム2023実行委員長：高羽洋充（工学院大学）、副委員長 森田真也（滋賀医科大学）
- ・実行委員：赤松憲樹（工学院大学）、稲垣奈都子（東京大学）、太田 誠一（東京大学）、奥山浩人（東京工業大学）、兼橋真二（東京農工大学）、神尾英治（神戸大学）、川勝孝博（栗田工業）、佐伯大輔（信州大学）、酒井 求（早稲田大学）、杉本 悠（山口大学）、谷口雅英（東レ）、長尾耕治郎（京都薬科大学）、南雲 亮（名古屋工業大学）、宮川雅矢（工学院大学）、山登正文（東京都立大学）、渡部恭吉（日本膜学会）

問合せ先：

日本膜学会事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷 5-26-5-702

E-mail：membrane@mua.biglobe.ne.jp

日本膜学会 会長 山口猛央
第45年会実行委員長 伊藤大知
副委員長 谷口育雄
膜シンポジウム2023実行委員長 高羽洋充
副委員長 森田真也